

情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5
☎483-1151 (代表)

今月の納税相談・納付相談は中止します

27日(日)の納税課と国保年金課の納付相談は、衆議院議員選挙のため中止します。(納税課☎421-6726・国保年金課☎421-6743)

ねんきんネットで年金記録の確認ができます

ねんきんネットはインターネットを通じて年金の情報を確認できるサービスです。登録すると、いつでもパソコンやスマートフォンで最新の年金記録の確認や、将来の年金見込額の試算、各種届書の作成などができます。登録方法は日本年金機構のHPで確認を。詳細はねんきんネット専用ダイヤル☎0570-058-555 (050)で始まる電話からは☎03-6700-1144)へ。
(国保年金課)



市民体育館事務室を移転します

市民体育館の全館休館に伴い、11月5日(火)からは、事務室を市民会館(火曜日休館)へ移転します。電話番号☎485-7200は変わりません。
(文化・スポーツ課☎481-0305)

就学援助制度をご利用ください

就学援助制度は、経済的に苦しく義務教育期間中の子どもを学校に通わせることが難しい家庭に対し、学校給食費などさまざまな費目を支給しサポートする制度です。ただし、世帯の前年の合計所得などによる制限があります。詳細は右下のコードか学務課または各小・中・義務教育学校へお問い合わせください。
(学務課☎481-0302)



バス・タクシー運転士 合同就職説明会

市内の公共交通機関に就職を考えている人(要普通自動車免許)を対象に、市内を運行するバス5社・タクシー6社が集まる説明・相談会を開催します。入退場自由。予約不要。履歴書不要。

▶日時 11月9日(土)午前10時～午後3時 ▶場所 市役所多目的棟。詳細は右のコードから確認できます
(都市計画課☎421-6771)



保健

保健センター
〒276-0042 ゆりのき台2-10
母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

母子保健課 ハローベビー教室 (妊娠・出産編)

はじめて赤ちゃんを迎える人が妊娠・出産についてイメージできるよう、助産師などの専門職による講話を行います。はじめて赤ちゃんを迎える妊婦対象。パートナーも参加可。なるべく妊娠7か月前後を目安に受講を。2人目以降の場合は要相談。各回20人。母子健康手帳、筆記用具持参。

▶日時 11月13日(水)①午後1時15分～2時35分、②午後2時45分～4時5分。15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶申し込み アプリ「やちよ子育てナビ」から予約 ▲やちよ子育てナビ



麻しん風しん混合予防接種(MR)はお済みですか

▶対象 第1期…生後1歳～2歳未満、第2期…平成30年4月2日から31年4月1日生まれ(小学校就学前の1年間) *第2期の接種期限は

10月の献血

- 10月26日(土)午前10時～11時30分、午後1時～4時30分、イオンモール八千代緑が丘(八千代市献血推進協議会)
- 10月28日(月)午前10時～11時45分、午後1時～4時30分、八千代市役所(八千代市献血推進協議会)

7年3月31日まで ▶費用 公費(無料) ▶ワクチンの種類 原則として麻しん風しん混合ワクチン

接種していない人は委託医療機関でなるべく早めに受けましょう。予診票を紛失した人や市外の医療機関で接種希望の人は母子保健課に連絡を。

離乳食教室

栄養士による離乳食の講話や試食(保護者)など。市内在住の生後7か月～1歳くらいの子を持つ保護者対象。先着15組。

▶日時 11月21日(木)①午前11時～午後0時10分、②午後2時～3時10分。15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶申し込み アプリ「やちよ子育てナビ」から予約

妊婦歯科健診を受けましょう

妊娠中はホルモンバランスの変化やつわりによって、むし歯や歯周病などのトラブルが起こりやすい時期です。母子健康手帳交付時に配布している「妊婦歯科健康診査受診券」を使って、妊娠中に1回、市内の歯科委託医療機関で受けることができます。赤ちゃんのお口の健康を守るためにも、安定期に入ったら歯科健診をぜひ受けましょう。

健康づくり課 やちよ元気体操 応援隊養成講座

「やちよ元気体操」のポイントと、地域の仲間と一緒に体操するためのコツを知る講座です。

▶日時 11月6日・13日・20日いずれも水曜日午後2時～4時 ▶場所 保健センター ▶申込期間 10月15日(火)～11月1日(金)に健康づくり課へ電話または☎482-9513へ

がん検診は受けましたか

10月はがん検診受診率60%達成に向けた集中キャンペーン月間です。

4月下旬に対象者へ「令和6年度検診のご案内」と「受診券」を送付しています。紛失した人や年度途中で転入した人は健康づくり課へ連絡してください。受診期限は7年1月末まで。秋以降は病院が混み合うので早めに受診を。詳細は右のコードから市HPまたは電話で同課へ。



募集 千葉いのちの電話 電話ボランティア相談員

▶応募資格 年齢20歳以上(6年4月現在)、資格・経験不問。基礎研修と宿泊研修に出席が必要 ▶研修期間 7年4月2日(水)～8年3月21日(土)。受講料は有料 ▶申し込み 12月20日(金)までに社会福祉法人千葉いのちの電話事務局☎043-222-4416(月曜～金曜日午前9時～午後5時)へ。詳細は右のコードで確認



習志野保健所から

■精神保健福祉相談(予約制) 精神疾患や心の健康について、精神科医が相談をお受けします。

▶日時/場所 11月12日(火)午後2時から/習志野保健所 ▶問い合わせ 地域保健課精神担当☎475-5152

■思春期相談(予約制)

お子さんの発達面や、思春期に関する悩みなどについて、臨床心理士が相談をお受けします。

▶日時/場所 11月19日(火)午前9時30分から/習志野保健所 ▶問い合わせ 地域保健課☎475-5153

■H I V検査及び肝炎検査

保健所ではH I V検査と同時に梅毒・クラミジア・淋菌・B型肝炎・C型肝炎の検査も受けられます。予約制。検査は無料・匿名です。H I V検査の結果は即日でお知らせできます。検査結果は原則として口頭でお伝えします。

けんこうかんりコーナー

No.586 ケガをした時の対応と 湿潤療法の正しい理解

皆さんはケガをしたときにまず何をしますか? 傷の具合にもよりますが、病院に行ったほうがよい傷なのか、自分でどうにかなる傷なのか、どのように判断しますか?

傷の深さ・状況にもよりますが、ケガをしたときにまずしてほしいことは、止血と傷を清潔に保つことです。洗える場所ならばまずは水道水やきれいな水で洗って傷を保護しましょう。

傷の深さで考えると、擦り傷が皮膚表面の傷に相当します。前号でお伝えしたスキンテアも皮膚表面の傷です。おでこをぶつけて「ぱっくり割れた」時は皮膚の真皮までの少し深い傷です。もっと深いと皮下脂肪が見えます。いずれにせよ、傷が開

八千代市医師会 やちよゆりのき 形成外科・皮ふ科 長田 篤祥



くようなときは縫わないといけませんので病院へ行きましょう。刺し傷や噛まれた傷は感染を起こしやすいので、やはり病院です。

湿潤療法やラップ療法といった治療方法についてですが、創部を湿潤環境に保つと早く治るという論文がでて以降、それにならった治療法としてラップ療法を推奨する医師ができました。簡便な治療法と思いますが、すべての傷にいいわけではありません。何でもかんでもラップを巻いても治りませんので要注意です。ドラッグストアなどで購入できる市販品のハイドロコロイド製剤(創傷被覆剤)も優れた製品ですが、深い傷や感染が疑われる傷には使用が適さない場合がありますのでご注意ください。

火災・救急時には 119 番

出動件数	9月	1～9月
救急	998件	9,084件
火災・その他	73件	579件

夜間・休日 急病診療

月～金曜日 19:00～翌8:30
土曜日 17:00～翌8:30
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30

◆急病のときは、まず、当番医で受診を
テレホン案内
内科系(小児科) ☎482-6870
外科系・その他の科目 ☎482-6871
歯科 ☎482-6872
※小児科・その他の科目は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ。歯科は、日曜・祝日8:30～13:00、年末年始は8:30～17:00のみ

やちよ夜間小児急病センター(東京女子医科大学 八千代医療センター内)
平日・土曜19時～23時
日曜・祝日・年末年始18時～21時 ☎458-6090
※時間外☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要か判断に迷う時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】[こども急病電話相談]
毎日19時～翌朝8時(局番なし)の☎#8000
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎043-242-9939

【小児以外】[救急安心電話相談]
平日・土曜18時～翌朝8時、日曜・祝日・年末年始・GW 9時～翌朝8時(局番なし)の☎#7119
※ダイヤル回線、IP電話からは☎03-6810-1636